



**Q** オスプレイを鶴ヶ島上空に飛ばさないで

高田 たかだ 克彦 かつひこ 議員



**A** 安全性の確保について、国を通じて要望していきたい

**問** 市民からのオスプレイ飛来目撃情報を市は確認しているか。

**答** 10月12日、本市上空を2機飛んでいるとの情報が1件あった。

**問** 飛行ルートを外れての飛来は危険である。装備品の落下の危険性を含めて関係機関に理由を質し、飛行禁止を申し入れるべきでは。

**答** 本市上空は、横田基地の在日アメリカ空軍が航空交通管制をし

ている空域であると認識している。オスプレイが本市上空を訓練等で飛行する可能性も考えられる。装備品の落下の危険性も含め、安全対策については、本市が加入する埼玉県基地対策協議会から防衛省及び外務省等関係機関に要望書を提出し、国を通じてアメリカ合衆国に申入れを行っている。

**問** 自衛隊機の騒音はひどいもの

があるが、市民からの苦情や学校の授業への影響はないか。

**答** 市民からの苦情は年間数件程度あるが、学校からは授業に影響があるとの話は聞いていない。騒音対策についても、基地対策協議会から防衛省に対して要望を提出し、対策を求めている。

◎その他の質問

一 虐待、いじめ、不登校を少しでも少なくするため

二 平成31年度以降の市の財政見通しを問う

**Q** 市の防災体制を強化するために

いずもびんたろう 出雲敏太郎 議員



**A** 作成中の新たなハザードマップに風水害を入れない

**問** 最大規模の降雨時、高麗川の決壊により、羽折町の一部で浸水の可能性が想定されている。水害ハザードマップの作成は。

**答** 現在、新たに作成中のハザードマップに当該風水害の被害想定を盛り込みたい。

**問** 公共施設の統廃合後の避難所や避難場所はどうなるのか。

**答** 現在、学校を中心に避難所の指定をし、周知もしている。今後は、施設の統廃合に連動しながら、避難所について検討していきたい。

**問** 通学路沿いの倒壊の危険性があるブロック塀の実態調査は。

**答** 公共施設は調査し、倒壊のおそれがあるものはなかったが、通



避難所運営訓練

学路の全ては把握できていない。今後、目視で危険箇所があれば、確認に努めたい。

**問** 災害時のデマやパニックへの対策は。

**答** 市のホームページやツイッターも活用し、正確な情報を迅速に発信していきたい。

**問** 要配慮者の防災対策は。

**答** 関係部署と連携しながら要支援者に対する避難行動計画などの協議を進め、要支援者名簿の活用方法や市内の社会福祉施設との連携など、防災対策に努める。

◎その他の質問 子育て支援の充実について